

宮城支部報告

—米本新会長が就任!—

当会は、宮城県内に在住する府立六中・都立新宿高校出身者の集いであり、実業界をすでに卒業されたOBのほか、現役社会人や学生からも広く参加を募り、活動しています。年代を問わない交流とアットホームな雰囲気が創立以来のDNAとして引き継がれています。

九月二一日、十名が参集し、

和気藹々と愉しく懇親会を開催しました(於・ホテル法華クラブ仙台)。

今回をもって、会長が 田上八朗さ



んから20米本行範さんにバトンタッチ。米本新会長より、全力を傾注して当会を一層盛り立てていく旨の決意が述べられ、満場の拍手をもって迎えられました。

本部からは、寺澤事務局長が駆けつけて下さり、母校での現役後輩諸氏の奮闘振りや新宿界限の変遷など、貴重な情報をプレゼン下さいました。

これは東京を離れ生活する我々にとり、毎年恒例の人気コーナーであり、後輩諸氏の元気な様子を拝聴し、一同、新たな勇気が湧いて参りました。

また、転勤で宮城県を離れてもなお会員に名を連ねて下さり、会を支えて下さる方が多数いらっしゃるのも当会の特徴の一つです。今回も、いわき市から39吉田元さんがご参加下さいました。毎年本当にありがとうございます。当会にとって大切な応援団、誠に心強い限りです!

会員諸氏から近況やご活躍ぶりの報告がなされた後、シメは恒例の「六中健児の歌」。吉田元さんの名指揮のもと、全員で高歌放吟。「また元気に頑張ろう!」とお互いの肩を叩き合い散会いたしました。

今回も嬉しいことに、昨年に引き続き、学生会員として東北大学大学院66太田明海さんがご参加下さいました。諸先輩方と世代を超えたエールの交歓が夜更けまでなされていきました。

このように学生会員を大切にすることも当会の伝統です。在仙大学にご入学の方のお越しも心よりお待ちしております。おります!

(二八回 小田島 肇)